

課題	方針	方針説明	措置	番号	施策	施策概要	具体的取組(重点区域・関連文化財群ごとに記載するか)	市	文化財所有者	市民	来訪者
①文化財の把握に関する課題	Action1	調査・研究を計画的に実施し、文化財を把握する	文化財を総合的に把握する								
			市民とともに地域で守り伝えられてきた多様な文化財を掘り起こし、価値づけすることで、「長野らしさ」をより明確にしていく必要がある。	1-1	市民ニーズ調査の実施	定期的なアンケートを通じて市民ニーズを分析することで、効果的な事業展開につなげる。	・まちづくりアンケート	○			
				1-2	文化財総合把握調査の実施	種別やテーマごとに体系的調査を計画的に行い、文化財を総合的に把握する。	・善光寺周辺仏教美術調査 ・祇園祭祭礼調査 ・埋蔵文化財分布調査	○			
				1-3	文化財総合データベースの整備	文化財に関する情報をデータベースとして集積し、継続的な情報の共有を図る。	・文化財課、博物館等、各自が持つデータベースの統合化	○			
			文化財の研究と価値づけ								
			1-4	基盤研究に基づく文化財の収集	文化財の基盤研究を継続的に行い、長野市の歴史文化を理解するために必要な文化財については博物館等において適切に収集する。	・博物館展示研究事業	○				
			1-5	専門的な研究の実施	重要な文化財については外部の有識者と連携してより専門的な研究を行い、学術的価値等を明らかにする。	・専門家による調査の実施	○				
②文化財の保存に関する課題	Action2	掘り起こした文化財を保存する	文化財を適切に維持管理する								
			経年劣化や災害等による文化財の減失を防ぎ、文化財を確実に保存していくため、日常の維持管理と計画的な修理を行う必要	2-2	維持管理に関する研修の実施	文化財の所有者・管理者に対する研修会等を通じて文化財の適切な維持管理の徹底を図る	・文化財所有者管理者研修会	○	○		
				2-4	文化財パトロールの実施	指定等文化財の定期的なパトロールを行い、保存状況等をモニタリングする。	・文化財パトロール	○		○	
				4-4	保存活用計画作成	指定等文化財の本質的価値を明文化し、適切な保存と活用を図るため、保存活用計画の作成を促進する。	・真田家墓所保存活用計画作成 ・旧横田家住宅保存活用計画作成 ・作新学校保存活用計画作成 ・戸隠神社奥社社叢保存活用計画策定支援	○	○		
				2-7	文化財収蔵施設の適正化	文化財を継続して適切に保存できるように、収蔵施設の整備を行う	・博物館の収蔵施設整理	○			
			文化財を適切に修理する								
			2-1	指定等文化財の保存整備	指定等文化財の修理や保存のための整備を計画的に実施する。	・大室古墳群保存整備 ・松代城跡保存整備 ・旧文武学校保存整備 ・旧横田家住宅保存修理 ・指定等文化財修理事業補助金 ・伝統的建造物群保存事業補助金 など	○				
			2-3	文化財の記録保存	やむを得ず滅失してしまう文化財については記録として保存する。	・埋蔵文化財発掘調査 ・記録保存調査	○				
			災害や盗難等に備える								
			2-8	防災・防犯意識の啓発	指定等文化財の防災・防犯に関する計画やマニュアル作成、訓練の定例実施などにより、防災・防犯意識の啓発を図る。	・善光寺防災計画作成支援 ・戸隠伝統的建造物群保存地区防災マニュアル作成	○	○			
	防災・防犯施設の整備	防災や防犯上のリスクを想定し、それらを防ぐための設備を整備する。	・善光寺防災施設整備 ・旧横田家住宅防災施設整備 ・戸隠伝統的建造物群保存地区防災対策	○	○						

